



優駿会同窓会会報

獣医・畜産・応用動物同窓会（関連講座含む）

平成 30 年 8 月

（1）平成 29 年度（2017 年度）優駿会同窓会開催報告

平成 29 年 10 月 7 日（土）、優駿会同窓会が開催された。今回は平成 24 年以来 5 年ぶりとなる東京大学大学院農学生命科学研究科高等動物教育研究センター・附属牧場での開催となった。本年度は、ヤンソン賞受賞者 2 名による講演会、優駿会総会ののちに、同窓会会員とその家族を交えた懇親会がおこなわれた（参加総数約 40 名）。当日は、参加者のうち約 30 名が農学部キャンパスに集合し、チャーターしたバスに同乗して附属牧場に向かった。

ヤンソン賞受賞者講演会

本年度は下記 2 名の同窓生が第 5 回ヤンソン賞を受賞し、講演をおこなった。

- ① 遠矢まゆみ（中外製薬株式会社製薬本部）
『バイオ医薬品を創る』



- ② 小倉淳郎（理化学研究所バイオリソースセンター）
『マウス発生工学技術の開発とその応用研究』



優駿会総会

- ① 獣医学専攻、応用動物科学専攻、附属牧場、動物医療センター（VMC）の現況報告

前多敬一郎獣医学専攻長および武内ゆかり応用動物科学専攻長から、それぞれ獣医学専攻および応用動物科学専攻の現況について報告があった。さらに桑原正貴附属牧場長および中山裕之動物医療センター長から、それぞれ附属牧場および動物医療センター（VMC）の現状について報告があった。



② 会計報告

山内幹事から平成 28 年度の収支決算報告ならびに平成 29 年度の間接報告がおこなわれた。

③ 女子部会報告

前田朋子氏（塩野義製薬）より、本年度の女子部会の活動について報告がおこなわれた。

牧場見学

当日は 13 時半からの同窓会開始までの間、附属牧場教職員の案内により、場内見学がおこなわれ、参加者に対して、7 月末に改修工事が終了した厩舎や新たに繋養を開始した乗馬用の牡馬クイールマイル号が披露された。また、ヤンソン賞受賞者講演会および総会の間、同窓会会員同伴の家族は附属牧場教職員の協力による乗馬体験をおこなった。





懇親会

菅野茂先生（労役生理）による乾杯の音頭のもと、懇親会が開催された。見上彪先生（微生物）、徳力幹彦先生（労役生理）をはじめとする多くの同窓生および家族で賑わった。



(2) 平成 29 年度優駿会同窓会決算報告書

H29年 優駿会同窓会決算報告

収入	前年度繰越金	3,100,655
	同窓会名簿購入申込金	92,000
	同窓会参加費	87,000
	年会費	280,400
	銀行利息	9
		<hr/>

支出	印刷費	353,605
	通信費	131,934
	謝金・給与	287,000
	旅費	128,020
	事務費・懇親会費等	146,632
	雑費(振込手数料)	1,596
		<hr/>

収支決算	次年度繰越金	¥2,511,277
------	--------	------------

※切手残高 ¥17,214

上記の通り決算いたしました。

平成30年7月6日

優駿会事務局

山内啓太郎

監査報告書

平成29年度 優駿会の会計監査の結果、上記の通り相違ないことを報告いたします。

平成30年7月9日

会計監査

九郎丸正道



=編集後記=

会長九郎丸正道先生のもと、私が幹事となって2回目となる同窓会は附属牧場で開催しました。当初は参加者が集まるかどうか心配でしたが、予想以上に多くの方の参加がありました。準備に際しては沢山の方々にお世話になりました。特に附属牧場職員の大関光江さんには、事前の打ち合わせから当日の懇親会に至るまで多大なるご協力をいただきました。同窓会報や案内の発送、名簿管理や会計業務をお手伝い頂いた黒田万智さん（獣医生理・大学院生）、寺本奈保美さん（獣医生理・大学院生）、杉原英俊君（獣医生理・大学院生）、さらに恒例のヤンソン像の清掃や当日の準備に一丸となって協力して頂いた獣医生理学教室の皆さんに心から感謝申し上げます。

なお、開催時に、次期同窓会会長は前多敬一郎先生（繁殖育種）と決定しましたが、本年2月に急逝されました。心よりご冥福をお祈り致します。

山内啓太郎（獣医生理）

